

平成19年流山市教育委員会第8回定例会会議録

- 1 日 時 平成19年8月23日(木曜日)
開会 午後1時30分
閉会 午後2時40分
- 2 場 所 流山市役所4階委員会室
- 3 出席委員 委 員 長 稲澤 秀夫
委員長職務代理者 奥田 富子
委 員 松浦 尚二
委 員 奈良 文雄
教 育 長 鈴木 昭夫
- 4 傍聴者 2名
- 5 出席職員 学校教育部長 後田 博美
学校教育部次長兼教育総務課長 高橋 茂男
学校教育課長 渡邊 哲也
指導課長 亀田 孝
生涯学習部長 石井 泰一
生涯学習課長補佐 増田 浩司
生涯学習部次長兼公民館長 鎌田 芳信
図書館長 松本 好夫
博物館長 川根 正教
- 6 事務局職員 教育総務課長補佐 近藤 広
教育総務課庶務係長 矢口 雅章
- 7 議案等
議案第21号 流山市立小学校及び中学校通学区域規則の一部を改正する規則の制定
について
議案第22号 平成19年度教育費補正予算案について

8 議事の内容

(開会 午後1時30分)

委員長

ただいまから、平成19年流山市教育委員会議第8回定例会を開催します。
本日の教育委員会議を傍聴したい旨、申入れがあります。委員長として、これを許可したいと思います。事務局から傍聴者に連絡を願います。

(傍聴者入場)

委員長

傍聴人の方にお願ひします。会議中は、発言を控え、静粛に傍聴していただき、特に、秩序を乱し、又は会議を妨害する行為をした場合、退場をしていただくこととなりますので、よろしく御協力をお願いします。

それでは、平成19年流山市教育委員会議第7回定例会の会議録の承認ですが、あらかじめ写しを御手元にお配りしており、目を通していただいていると思いますが、何か御意見、御指摘がございますか。

(特になし との声あり)

委員長

特になしということですので、承認ということにします。
では、教育長報告からお願いします。

教育長

こんにちは。

一昨日に校長会がございました。9月は校長会がないため、8月に行っているものです。子どもたちがあちらこちらで活動しており、この夏の特別の暑さで熱射病や熱中症を心配していましたが、現時点では学校関係の子どもが事故にあったという問題は発生しておらず、校長会の場で御礼を申し上げたところです。

夏は、いろいろな体験活動が組まれています。教育委員会では、指導課を中心として、体験学習を組んでおりますし、また、市民のいろいろな団体でも組んでくださっています。そういうものを見て、私なりに感じたのは、いろいろな体験活動が至れり尽くせりで、すっかり大人が準備してしまっていて、子どもは準備されたものを通して、喜びや感動を味わえる体験が多かったようですが、少し子どもに苦勞させるという体験も計画されていて、その辺りが良かったと思います。できる限り、子どもにつらさとか、我慢しなければならないという、そういう体験を組んで、その上での感動が必要だと思います。

最近、大人の世界もそうだと思いますが、本当の痛みを知らず、何事もなく育ってきている方々が、リーダーになっていることについて、いろいろ問われている状況があります。教育の世界でも、いろいろなことにすべて、親が顔を出してしまうという社会状況があります。豊かな家では、子どもがぼんぼん育ちになる傾向があるようですが、豊かであればあるだけ、苦労体験の積み重ねを通して大人にさせていくことが大事なのではないかと特に感じました。

昨日、全国高校野球選手権大会が終わりました。優勝校の野球部の監督さんは、高校時代は野球部の主将だったそうですが、「自分の力量はここまで」と大学では野球を離れ、教職への道に入ったということで、ある意味では、挫折の上に現在があるということになります。やはり体験というものは、すんなりといくもの以外に、そういった挫折を一つの励みにしてやっていけるような、それこそが教育ではないかと感じました。そういったことで、流山の体験活動というのは至れり尽くせりの体験、大人は作る人、子どもは食べる人というだけでなく、一緒に苦労していくという、そういう体験を一層作り上げていきたいとますます強く思った次第です。

次に、平成19年流山市議会第3回定例会が8月30日に開会します。9月4日から7日まで一般質問ですが、議員の皆さんが勉強なさるといことで会期が予定よりも1日延びるということです。今回は、決算審査特別委員会等もありますので昨年度のいろいろな質問等も出てくると思っております。その中で、まだまだゆとりある財政とは言えないと思うのですが、教育委員会として、現在、予算をかけてもらっている点としては、耐震改修工事があります。これも、後5年ぐらいですべて終了すると発表しているのですが、その次の教育環境整備が求められると思うのです。

これが予算の関係は無理だとしても、当然話題になるものとして進めていかなければならないと思うのですが、学校教育部としては特に今後は、単なる耐震改修工事でなく、避難所になっても必要最小限の対応ができるような、学校は市民全体の安心安全の一つの拠点でもありますので、そういうことも考えて、現在、耐震改修工事をやっています。特にトイレの整備については、予算の中でやり繰りしながらやっている状況ですが、電気が切れてしまったりしないよう非常時に使えるようにしていかなければならないと思っています。

それから、耐震改修工事のその次の段階で当然必要になることとして、市内の23校をみますと、救急車や消防車が入れるような学校の入口整備が必要になってくると思います。ただ、耐震改修工事をやってくれているということが、なかなか苦しい状況にありますが、できるだけそういったことを話題として出

し、その上での今後の10年なり15年なりの、教育環境整備についての予算のかけ方というものを計画していかなければならないのではないかと考えています。

そして、その上でスポーツとか文化施設というものをやっていかなければならないと思うのです。どちらかといえば、スポーツとか文化というものは市民に夢を与えられるものですから、そちらが表に出てくるわけなのですが、教育委員会としては苦慮する点です。しかし、そういう要望が多く市民からありますので、学校教育部も生涯学習部もともに今後10年～15年の教育環境整備についてのお金のやり繰りを試算して、財政当局にお願いしていかなければなりません。前回の流山市議会第2回定例会（6月議会）の時には、教育基金というものを作っていかなければならないのではないのかという質問もあったのですが、今後、我々としても何らかの対応をしていかなければならないのではないかと考えています。

また、教育の内容については引き続きやっておりますが、伝統の中にもいろいろ時代の波の中で求められるものは、地道に作り上げていく必要があると思っています。どちらかというところ、教育というものは商品として見られる時代ですので、多少はPRをしなければならぬと思いますが、これまで進めてきた音読や環境や体験活動などについては、引き続き、地道に流山の教育のブランドと見てもらっても良いのですが、そのようになれば良いと思っています。

流山市史の件ですが、通史編Ⅱが現在閲覧できない状況になっております。これについては、平成12年に市史の通史が刊行された後に、組織を立ち上げて、平成14年から平成16年度事業として通史編Ⅱが刊行されたものです。委嘱した委員の方々と博物館の職員によってほぼ完成したのですが、今回この件については、一編集委員の方から相当数改められてしまったという苦情の申立てがなされ、現在解決のために努めているところですが、粘り強くやっていきたいと考えております。

また別件ですが、スポーツ等の全国大会が、現在、行われているところで、まだ集約できていませんが、この1か月は学校の事故等は1件もなく、前向きな活動として一部の学校で学習会が行われたりしています。

その他ですが、8月26日に西初石小学校で防災訓練が行われます。これは市を挙げて行います。

私からは、以上です。

委員長

ただいまの教育長からの報告に対しまして御質問等がありましたら、お願い

します。

委員

前倒しの耐震改修工事についてです。

新潟県中越沖地震では、小学校の体育館が非常に危険ということで、避難場所を移動させたということについて前回の教育委員会議でも申し上げましたが、安全の観点から耐震改修を進めていくということで非常にありがたいと思っています。市民としても安全なはずの場所が安全でなくなったということになりますと非常に問題ですので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

もう1点、小・中学校ではコンピュータ教育をやっていると思うのですが、先日報道で耳にしたのですが学校裏サイトというのがあるらしく、そこにはいろいろな誹謗中傷いじめ等を書き込まれており、子どものいじめがあるということ、それが膨大な数になってきているということで、流山としても24時間のいじめ悩み相談について対応したと思うのですが、その辺で見え隠れしているものかどうか、そのようなことを把握しているのかどうかお聞きしたいと思っています。

指導課長

委員から御指摘の情報モラルの教育というものにつきましては、研修会その他で話題にしているところです。いわゆる陰の部分でして、子どもたちが夜中一人でそのようなインターネットのサイトに入っていかなければ良いと思っています。幸い、いじめホットラインではそのような相談はありません。

教育長

携帯電話についても、いろいろな問題が出ています。親が子どもを知るための単なる手段として「家は携帯を持たせています」というのが、これが小学校の低学年で、やがて中学年、高学年になると携帯の使い方が幅広くなって、友だちから学んで次の世界に入っていく。流山はまだ少ないのですが、徐々に起きていると思っています。

委員

やはり基本は家庭の中で対応させるということだと思いますので、父兄に対しても学校サイドでいろいろな情報とか考え方がるのであれば協力を依頼するという仕組みが必要な時代だと思います。

委員長

他に御質問はございますか。

委員

子どもたちの体験学習のあり方について賛成です。

体験学習ですから素のままを見せて、良いことも悪いこともつらいことも喜びも全部その子自身に体験してもらう、それが本来のあり方だと思います。

学校の環境整備について、順調にやっていただいているわけですが、その工事の長い期間の中で、先ほど教育長が話されたとおり、車が乗り入れられるような場所とか、一時的でも大型車が止まれる場所とかが考えに入っていれば、一度の工事でやれることがあるかと思いますので、計画と予算と同時に進めていく内容をとらえながら、10年～15年先を見据えた環境整備を今後進めていっていただければありがたいと思います。

前回の教育委員会議の教育長のお話の中で、副読本について子どもたちのために指導に役立つものを考えてくださっているということがありました。その上で、私から一つ提言がございます。前から思っていたことでもありますが、いつの日か実現していただきたいのが、流山の小中学校の子どもたちに読んでほしい100冊をまとめていただけたら、うれしいと思います。40～50年前にある県立高校でそういうものがあつたと聞いたことがあります。当時在学していた方からは、そういうリストの本を読んで大変影響を受けたと聞いたことがあります。推薦文を先生方が書いて、子どもたちに読んでほしいという気持ちを伝えてほしい。そういうものを数年のうちに作っていただけたら、どんなにか流山の子どもたちは勇気付けられるかと思います。

委員長

そのほか御質問がありましたら、お願いします。

委員

報告させていただいてよろしいでしょうか。

健歯児童生徒コンクールでは、常盤松中学校の安達恭子さんが1位になって千葉県知事表彰を受賞されております。

図画ポスターの部では、西初石中学校の嶋田あずささんが入賞しています。

それから、平成19年度千葉県学校歯科保健優良校表彰の優秀校の審査が行われております。優秀校として八木南小学校、東深井小学校が、優良校として向小金小学校が選ばれています。八木南小学校については千葉県から全国大会への推薦（千葉県で5校の推薦のうち1校）をされております。昨年度、文部科学大臣賞を受けました西深井小学校は、文部科学大臣賞を受けておりますので、辞退をさせていただくということですが、やはり流山市においても、全県下においてもトップクラスで引っ張って行っている状況です。

以上、私の入手した資料ですので、報告させていただきました。

委員長

そのほか御質問がありましたら、お願いします。

(特になし との声あり)

委員長

これより議事に入りますが、議案第22号「平成19年度教育費補正予算案について」は、市長に対する意見の申出を必要とする事項です。よって、議案第22号につきましては、流山市教育委員会会議規則第13条第1項の規定により、非公開とし、本日の議事日程につきまして当該案件を同会議規則第10条第1項の規定により、各課等報告(5)の後に繰り下げたいと思いますが、御異議ありませんか。

(異議なし との声あり)

委員長

御異議なしと認めます。議案第22号につきましては、非公開とし、各課等報告(5)の後に審議します。それでは、議事に入ります。

議案第21号「流山市立小学校及び中学校通学区域規則の一部を改正する規則の制定について」を議題とします。提案理由の説明を求めます。

学校教育部長

議案第21号「流山市立小学校及び中学校通学区域規則の一部を改正する規則の制定について」提案理由を説明。

委員長

本案について質疑等ありましたらお願いします。

(特になし との声あり)

委員長

質問がないようですので、議案第21号については、原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

(異議なし との声あり)

委員長

御異議なしと認めます。よって、議案第21号については、原案のとおり可決することに決しました。

次に、各課等報告について指導課からお願いします。

指導課長

(次の3点について説明)

- 1 平成19年度 葛北支部中学校総合体育大会結果
- 2 平成19年度 千葉県総合体育大会の主な結果
- 3 平成19年度 文化・芸術・音楽大会等参加結果

委員長

次に、生涯学習課からお願いします。

生涯学習課長
補佐

- 1 主催事業について

(次の4点について説明)

- (1) 第232回サロンコンサート
- (2) 四季の花々展
- (3) 一茶双樹記念館 邦楽コンサート
- (4) 古典芸術鑑賞会

- 2 共催事業について

第62回流山市民芸術劇場「岩崎 宏美コンサート」について説明。

- 3 後援事業について

(次の3点について説明)

- (1) 第2回全日本写真連盟写真展
- (2) 第28回千葉県生涯大学校東葛飾学園江戸川台校舎学園祭
- (3) 流山市日本舞踊こども教室

委員長

次に、公民館からお願いします。

公民館長

(次の4点について説明)

- 1 高校開放講座「プランターで野菜づくり」
- 2 男の料理講座
- 3 ゆうゆう大学公開講座（合同講演会）
- 4 子どもサイエンス体験講座

委員長

次に、図書館からお願いします。

図書館長

- 1 主催事業について

赤ちゃんと楽しむ絵本の紹介について説明。

2 後援事業について

(次の2点について説明)

(1) 公開読書会(第5回)

(2) おはなし会レベルアップ講座

委員長 次に、博物館からお願いします。

博物館長 博物館子ども教室「茶道教室」の実施について説明。

委員長 以上の報告に関し、御質問等がありますか。

(特になし との声あり)

委員長 特にないようですので、各課等報告についての質疑を終了します。
続きまして、先ほど非公開と決定しました議案第22号の議事に入りますので、傍聴人の方は退席願います。

(傍聴人退席)

議案第22号「平成19年度教育費補正予算案について」
教育総務課長の説明後、審議に入り、全員異議なく原案どおり可決された。

委員長 以上をもちまして、本日の教育委員会議に付議された案件の審査は終了いたしました。

傍聴人の方がいらっしゃいましたら、入場させてください。

(傍聴人不在)

委員長 その他協議する事項がありましたらお願いします。

教育総務課長 次回の教育委員会議は、9月28日(金)午後1時30分から開催したいと思いますが、いかがでしょうか。場所については、後ほど御連絡します。

(次回の日程等協議)

委員長

次回の教育委員会議は、9月28日（金）午後1時30分から開催すること
とします。以上で、平成19年流山市教育委員会議第8回定例会を終了します。

（閉会 午後2時40分）